

じぞうもじが、ポストカードやカレンダーとなつて、人の目に触れるようになり、一層広がりを感じるようになります。今年は、大きな企業様とのご縁をいただき、その中からいくつかご紹介したいと思ひます。



また、2日目の千葉展子さんのフルート演奏では、客殿に入りきれないほどの人で埋め尽くされ、あたたかな音色で人々の心を癒やしました。

◆山形県の石材業、株式会社ナイガイ様は「書家とつくる」と題した新サービスを提案し「じぞうもじ」墓石文字やインテリア等の用途に広がる予定です。

じぞうもじが 世の中へ



◆山形県の石材業、株式会社ナイガイ様は「書家とつくる」と題した新サービスを提案し「じぞうもじ」墓石文字やインテリア等の用途に広がる予定です。

◆仙台で創業144年の仏壇仏具販売の老舗、株式会社中居堂様から提灯に「じぞうもじ」を入れたいと申し出があり、写真(下)のようなコラボが出来上がりました。文字選びも託され、「祈」と「想」を書きました。

お問い合わせ先
(株)ナイガイ
電話 023-645-3232

書家と、つくる。

株式会社ナイガイから、あたらしいコラボレーション幕石はじめます。

お問い合わせ先
(株)中居堂
022-225-4495



【想】は、私たちの心に詰まつた多くの想いにも灯火を灯したい、そんな気持ちで選びました。お盆には供養としてのお役目を、また普段にも人生の道先や心に灯り（あかり）を照らすような提灯であつて欲しいと思っております。

やすらぎの じぞうもじをあなたに

NO. 11
2016年7月1日発行
発行者 夕深
981-1107
仙台市太白区
袋原郵便局留
問い合わせ先
090-6221-6611

じぞうもじが、ポストカードやカレンダーとなつて、人の目に触れるようになり、一層広がりを感じるようになります。今年は、大きな企業様とのご縁をいただき、その中からいくつかご紹介したいと思ひます。

盆提灯はお盆の時に、「先祖様や故人の靈が迷わず帰つてくる目印として飾ることや迎え火・送り火の大切な役割となるということを踏まえ、【祈】の文字は、静かな心で手を合わせる姿に寄り添うような灯りであつて欲しいと思いました。

心の眼

登米市で講話会と じぞうもじ展



心の眼は冷静に判断できるやさしく正しい目のことだと教えられます。その注意の仕方は様々ですが、時々大人は時間に追われ心に余裕がなくなると、自分（親）が悪く思われてしまわないか、という体裁が先に立ち、折檻（せつかん）という手段でやめさせる安易な判断をしてしまうこともあります。周りに見られている意識を持つ前に心の眼で子供を見ると、迷惑をかけている原因が見えてきます。子供の心を心の眼で見てみようとする心の余裕が、今、一番大切なかもしれません。

秋保木の家さんで 毎月の手書き

毎月最終日曜日に秋保木の家さんで手書きを開催しております。今後の予定です。

お問い合わせ先023-646-1919

気仙沼で手書き

前回のこと、一年待つて来られたのですね。大変うれされました。前回とは、1年前のこと、一年待つて来られたのですね。大変うれ

- 日時 10月2日（日曜日）
- 場所 補陀寺
- 『補陀寺deマルシユ』
- ◆ かもみくるマーケットへ



7月末まで

本店営業部ギャラリーにて
仙台市青葉区国分町三丁目1番2号
「じぞうもじと
ちびぐるみ展」開催中

7月末まで

詳細は次回の新聞でお伝えいたします。

場所 長泉寺

16日（日）

■ 日時 10月15日（土）、

午前10時～午後3時
「灯里（あかり）」
宮城県登米市石越町南郷字西門
沖65-1 (0228-34-2458)

◆ 7月24日（日）
午前11時から
講話会「目と耳で触れる心
のやすらぎ」
(初日のみ在館)
まるまるマルシユ

■ 日時 7月30日（土）
午前10時～午後3時
場所「一休さんのナイガイ」
山形市城西町5丁目35-1

■ 日時 7月31日（日）
湯元馬乙2-1

■ 8月28日（日）
■ 9月25日（日）

予定変更となる場合もござりますので事前にお問い合わせください。

■ お問い合わせ先 ■

0090-6221-6611



印

山形県米沢市で じぞうもじ展

しく思いました。書いたじぞうもじが気仙沼に併み、それを見た方が私を待つてくださる。じぞうもじが一人で歩いているように思えてなりません。